

特定非営利活動法人ネットワークオレンジ

平成28年度事業計画及び予算

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日



Slow Life

～豊かさの創造～

Since 2014



特定非営利活動法人

ネットワークオレンジ

目次

I.	平成27年度活動方針	……1
II.	活動に関わる事項《地域塾》	
	ア) 福祉事業の運営	
	① オレンジキッズ（放課後等デイサービス）	……2
	② オレンジティーンズ（放課後等デイサービス）	……3
	③ オレンジハイティーンズ（放課後等デイサービス）	……3
	④ スマイルサポート（兄弟養育支援）	……4
	⑤ オレンジエッグ（地域活動支援センター）	……4
	⑥ ENJOYサポート（余暇活動支援）	……5
	⑦ アットホームオレンジ（グループホーム）	……5
	⑧ 相談支援事業 ほっとオレンジ	……5
	⑨ オレンジスクール	……6
	⑩ アート創作活動事業Orange Canvas	……6
	2. まちづくり事業の運営	
	①東北マルシェについて	……6
III.	運営に関わる事項	
	(ア)総会の開催	……7
	(イ)理事会の開催	……7
	(ウ)会議	……7
	(エ)事業所体制	……7
	(オ)役員について	……8
	(カ)職員体制について	……8
	(キ)職員研修	……9
IV.	活動予算	……10

I. 活動方針

「スローライフ&スローフード 日々の活動や季節を楽しむ そして 食物の恵みと食べる喜びを体験しよう」

平成27年度から新たにグループホーム事業がスタートし、食育を取り入れたスローライフ活動が一步前進しました。オレンジエッグの日中活動では、育てる楽しみ、収穫する喜びを体験する農業体験や健康な体づくりを目的としたお昼の調理体験を継続しながら、就労体験活動の充実を図っていきます。今年は、1200㎡の畑に、一年を通して野菜を収穫できる食育菜園の充実に取り組んでいきます。また、オレンジキッズ、オレンジティーンズに続き、高校生対象のオレンジハイティーンズを開設し、ステージに合わせた療育を行っていきます。世代ごとに活動内容をステップアップさせていきながら、医師等の専門家と連携し支援体制を強化していきたくと思います。OrangeCanvas においても創作から発表の機会を広げ、作品公募展や方舟祭等へも出展していきたくと思います。また今年度も東北マルシェ™等のまちづくり事業については、キッズ、ハイティーンズ、エッグの子供達の社会参加の場と就労体験の機会として開催していきます。オレンジスクールでは、親子での過ごし方等について、スタッフが付き添いアドバイスを行う親子遠足や、お子様方の将来について専門家を交えながら見通しを立てていく研修会などを計画しております。今年度も楽しく学び合い、地域の中で充実した毎日を過ごせるよう、豊かさを創造していきたくと思います。

特定非営利法人ネットワークオレンジ

代表理事 

● 重点テーマ

1. 福祉事業

行政や学校、事業所間等の連携をしていきながら、障がい児の早期療育、兄弟支援、家族支援、相談支援や、障がい者の就労、生活支援を行っていく。

2. まちづくり事業

行政・企業・各 NPO・地域商店会と協働し、共に暮らしやすい環境を整備していく。

II. 活動に関する事項 <地域塾>

(ア) 福祉事業の運営

① オレンジキッズ (放課後等デイサービス)

五感を使った遊びを通し、情緒の安定、体力の増進、認知の向上を目指し、障害特性からくるこだわり行動を軽減させていきながら、生活リズムを整えていく療育を行う。

期間	主な活動	支援内容	備考
第Ⅰ期(4月～6月)	<ul style="list-style-type: none"> 春休み預かり期間。 鯉のぼり制作。 七夕飾り制作。 親子遠足。 (オレンジスクール)	<ul style="list-style-type: none"> 戸外に出て自然に触れ合う 楽しく制作することを目標にする。 	<ul style="list-style-type: none"> アートワークショップ 調理体験 健康体操。 壁面制作
第Ⅱ期(7月～9月)	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み預かり期間。 夏の遊びを楽しむ。 (水遊び、シャボン玉等) <ul style="list-style-type: none"> お出かけ。 (本吉モーランド、市民の森等)	<ul style="list-style-type: none"> 暑さによる体調の変化など、健康管理に留意する。 戸外での水遊び外遊びは、危険が伴うので子ども達から目を離さないようにする。 お出かけでの移動の際や、現地での安全に気をつける。 水分補給をこまめに行う。 	<ul style="list-style-type: none"> アートワークショップ 調理体験 健康体操 壁面制作
第Ⅲ期(10月～12月)	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィンに向けての室内の装飾と行進に参加 (オレンジスクール)。 <ul style="list-style-type: none"> クリスマス会へ参加。 (オレンジスクール) <ul style="list-style-type: none"> 芋煮会(オレンジスクール) 冬休み預かり期間。 (健康管理に気を付ける)	<ul style="list-style-type: none"> クレヨンやサインペン等を使い楽しく取り組めるように配慮する。 地域の人達と接し、触れ合ってコミュニケーションの幅を広げていく。 みんなで一つのイベントを創っていく楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザの告知を早めにする。 インフルエンザ対策に努める。 <ul style="list-style-type: none"> アートワークショップ 調理体験。 壁面製作。 健康体操。
第Ⅳ期(翌1月～3月)	<ul style="list-style-type: none"> 冬休み預かり期間。 (新年書き初め) <ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けない体力作り。 節分に向けて、鬼の面・豆の箱づくり。 ひな祭りにむけて、お雛さまづくり。 春休み預かり期間。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆を使って文字を書く感覚を楽しめるよう関わる。 室内での遊びを工夫する。 寒くても戸外に出て雪遊びなどのしむ(濡れた衣類はこまめに取り換える)。 うがい、手洗いの励行。 進級、進学喜びを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> アートワークショップ インフルエンザ対策に努める 調理体験。 健康体操。 壁面製作

② オレンジティーンズ（放課後等デイサービス）

目的	オレンジキッズで培った生活リズムを基本とし、思春期の心身の変化に寄り添いながら、より地域との関わりの多い環境で社会性を伸ばし、就労に向けたトレーニングを行う。
活動内容	<p>①課題学習 『育脳寺子屋』の教材を用いた右脳と左脳をバランスよく鍛える育脳プリントをはじめ、名前書きの練習や指先のトレーニングなど、一人一人の特性に合わせた課題トレーニングを組み合わせる。</p> <p>②壁面飾りの制作 季節ごとに室内の壁面を折り紙などで飾りを制作する。</p> <p>④調理体験 “作る楽しみ”と“食べる喜び”をテーマに月に一回調理体験を実施。</p> <p>⑤健康体操 月に一度、インストラクターの指導のもと、市内外の公民館や体育館を使って体操を実施。</p> <p>⑥広報紙 オレンジ通信の制作・発送準備 事務局、オレンジエッグと合同で制作。</p> <p>⑦農業体験 オレンジエッグが実施している農業体験に活動の一環として参加し、畑の草取りや苗植え、栽培した野菜の収穫を行う。</p>

③ オレンジハイティーンズ

目的	思春期の子どもたちの心身の安定・居場所づくりを基本とし、個々の特性にあった就労トレーニングをサポートする。 また、オレンジの各種イベントに積極的に参加し、オレンジエッグと連携した就労支援を行う。
活動内容	<p>①学習 漢字の書き取りや、基本的な四則計算のプリントを使用しながら月・水・金の週3回行う。</p> <p>②課題 日々取り組む“課題”として名前、住所、今日の予定を記入する“日誌書き”をはじめ、名前書きの練習や、絵日記を行う。</p> <p>③壁面飾りの制作 季節ごとに室内の壁面を折り紙などで飾りを制作する。</p>

	<p>④調理体験 “作る楽しみ”と“食べる喜び”をテーマに月に一回調理体験を実施。</p> <p>⑤健康体操 月に一度、インストラクターの指導のもと、市内外の公民館や体育館を使って体操を実施。</p> <p>⑥農業体験 オレンジエッグが実施している農業体験に活動の一環として参加し、畑の草取りや苗植え、栽培した野菜の収穫を行う。</p> <p>⑦マルシェ ネットワークオレンジ全体の事業として開催している東北マルシェに“社会参加の場”“就労体験の場”として出店参加。</p> <p>⑧アート活動 外部講師によるアートワークショップの実施により様々な創作活動を体感することで個々の表現の幅を広げる。また Orange Canvas の作品の充実を図る。</p>
--	---

④ スマイルサポート（兄弟養育支援自主事業）

オレンジキッズ・ティーンズの兄弟姉妹を養育支援し、保護者・家族をサポートする。

⑤ オレンジエッグ（地域活動支援センター）

目 的	地域の中で社会参加と就労体験の機会を提供し、地域の一員として健康的に社会参加が送れるよう社会性と持続性、自発性を育むとともに食育を通じ健康な体を作る事を目的に活動する。
活動内容	<p>①調理体験 健康な身体づくりのために、昼食を自分たちで作る「調理体験」を行い、各食材の栄養素や効能についての食育を行う。また、食材の一部に関しては「農業体験」で自分たちが無農薬で育てた野菜を用いる。</p> <p>②農業体験 市内大林地内に賃借した畑を『ネットワークオレンジ食育菜園』とし、菜園専属スタッフと共ににんにく、サトイモ、サツマイモ、枝豆、ジャガイモ等を栽培し、販売または収穫した野菜を使って調理体験を行う。 1年を通して行い、12月～3月の期間は主に室内で行うミニ菜園で野菜を栽培する。</p> <p>③アート活動</p>

	<p>・チラシやパンフレットの素材で使用する季節、テーマごとのイラストを描いたり、定期的に外部の講師が現場に入って行うアートワークショップでは作品作りを行う。</p> <p>・アート鑑賞体験（美術館等）・・・本物の美術や自然を体感する機会をつくり、日々のアート活動、作品づくりに活かす。</p> <p>④手芸・裁縫・フラワーアレンジメント体験</p> <p>手芸・裁縫体験では、外部講師を招いてのパッチワークの実用小物作りや女性スタッフの指導によるフェルトマスコット作り、さらには身のまわりで使用するカーテンやエプロン、ランチョンマット等を自分たちの手で作り上げる。フラワーアレンジメントについても、専門的知識を持ったスタッフの指導で、花の配置やフォーム等を考え一つの作品を作り上げる。細かい針運びや指先きを使った作業を行うことによる脳の活性化、集中力や芸術性の育成、モノを作り出す喜び、達成感等総合的な効果が期待される。</p> <p>⑤駄菓子屋ぽっかぽか堂関連</p> <p>内外部イベントへの出張・出店販売や、お菓子の袋詰め等の受注販売を行う。</p> <p>⑥育脳タイム</p> <p>『育脳寺子屋』の教材を用いた育脳タイムをもうけ、右脳と左脳をバランスよく鍛える。</p> <p>⑦木曜エッグ</p> <p>昨年度3月より木曜日にもオレンジエッグのサービス提供日とし、普段体験することができない特別な時間（余暇活動等）を楽しむ。</p> <p>⑧健康体操</p> <p>健康体操の時間を月に2回もうけ、専門的知識を持ったスタッフの指導により障がい者でも無理なくできる体操を行い健康の増進、運動機能の維持、脳の活性化を図る。</p>
--	--

⑥ ENJOY サポート

オレンジエッグ登録利用者及び保護者に対して、依頼により、気仙沼市内での通院、冠婚葬祭、同窓会、式典、各種会合等を利用者が安全に、そして環境に馴染むように配慮して適切なサポートを行う。

⑦ アットホームオレンジ（グループホーム）

集団の中で健康的に楽しく生活しながら、ルールを学び、自立へ向けての生活訓練を行う。

⑧ 相談支援事業 ほっとオレンジ

ネットワークオレンジ内で提供している放課後等デイサービス利用児童のサービス利用に係る書類の作成。

障害福祉サービスを利用希望されている方と家族が安心して生活できるように、各事業所

との支援部会の開催を行い、最適な支援環境を利用児・者・家族の方々に提供していく。

⑨ オレンジスクール

障がいを持ったお子さんが学校卒業後、就労活動をしながら地域の方と交流を深め合い、自分らしく生活していくために子どもの特性・関わり方・育て方を学び、安心して子供の成長を見守っていく。

各種イベントを開催し、親子で楽しめる時間や、保護者間でのコミュニケーションの場を創出し、子ども・家族の孤立を防いでいく。

- ☆子どもの良いところを見つけ、できることを増やす。
- ☆障がいを抱えた人たちの理解を深め地域で支え合う
- ☆オレンジ利用児の就労体験の場としてのマルシェ開催を行う

✿ オレンジスクール開催予定

月・日	内 容	講師・行先・その他
6月 11日(土)	親子遠足	うみの杜水族館
7月 23日(土)	夕涼み会	東新城オレンジ
7月 30日(土)	プール(アクアリズム)	
10月 10日(土)	東北マルシェ	
10月 29日(土)	ハロウィン行進	
11月 12日(土)	親子で農業体験「さつまいも収穫」芋煮会	
12月 10日(土)	クリスマス会	

⑩ アート創作活動 Orange Canvas

外部講師によるアートワークショップの実施により様々な創作活動を体感することで個々の表現の幅を広げる。また Orange Canvas の作品の充実を図ると同時に今年度からは作品の見せ方、伝え方にも力を入れていく。

(イ) まちづくり事業の運営

① 東北マルシェ

これまで、“学びと実践”をテーマに東日本大震災後の地域の復興支援、起業支援を目的に年一回イベントを開催してきたが、27年度からはしょうがいのある人たちの“社会参加の場”“就労体験の場”としてオレンジスクール事業として年一回イベントを開催していく。

III. 運営に関する事項

(ア) 通常総会の開催

平成28年度通常総会の開催

日時：平成28年5月7日（土）18：30～19：30

会場：東新城オレンジ（気仙沼市東新城2-5-4）

(イ) 理事会の開催

平成28年度第1回理事会：7月予定

第2回理事会：10月予定

第3回理事会：2月予定

※上記予定以外にも必要に応じ適時開催する。

(ウ) 会議

① スタッフ全体会議（毎月末開催）

スタッフ合同で、一か月間の事業成果と翌月までの事業計画内容の情報共有・状況報告を行う。

② オレンジキッズ・ティーンズ・エッグ、アットホーム支援部会（毎月開催）

毎日の療育・生活支援等に関する課題を現場スタッフで共有し、より良い療育支援を目指して協議・検討する。

(エ) 事業所体制について

① 三日町オレンジ

オレンジエッグ、オレンジティーンズ、

気仙沼市三日町二丁目2番15号 22-6723

② 東新城オレンジ

オレンジキッズ、事務局

気仙沼市東新城二丁目5番4号 25-7515

③ アットホームオレンジ（グループホーム）

気仙沼市大林18-1

④ 本郷オレンジ

オレンジハイティーンズ

気仙沼市本郷9-1 080-1822-3163

(オ) 役員について

理事・監事

代表理事：小野寺美厚

副代表理事：猪狩慎一（株式会社ポラリス代表取締役 社会保険労務士）

理事：作田亮一（獨協医科大学越谷病院小児科学教室
子どもの心診療センターセンター長
医学博士・小児科専門医・小児神経専門医・教授）

理事：久米信行（久米繊維工業株式会社 取締役会長）

理事：成田由加里（成田由加里税理士事務所 税理士・公認会計士）

監事：高橋誠也（みらい法律事務所 弁護士）

(カ) 職員体制について

① 事務局

総務：小山公一郎

事務局：小野寺裕明 菊地昭裕 熊谷竜也

② オレンジキッズ

児童発達支援管理責任者：小野寺美厚

指導員：4名

③ オレンジティーンズ

児童発達支援管理責任者：小野寺裕明

指導員：4名

④ オレンジハイティーンズ

児童発達支援管理責任者：野口将吾

指導員：3名

⑤ スマイルサポート

支援員：オレンジキッズ・オレンジティーンズ、
オレンジハイティーンズのスタッフ

⑥ オレンジエッグ

管理者：小山公一郎

支援員：3名

補助員：1名

⑥ 相談支援事業 ほっとオレンジ

相談支援専門員：小山公一郎

管理者：菅原きり子

⑦ アットホームオレンジ

サービス管理責任者：佐々木 亨

お世話人：菅原きり子、伊藤ミネ子、及川洋子、高橋啓子、小林雪美

⑧ ENJOY サポート

支援員：オレンジキッズ・オレンジティーンズ、オレンジハイティーンズ
オレンジエッグのスタッフ

⑦ オレンジスクール

担当：熊谷竜也、渡辺絵里香

⑧ アート活動 (Orange Canvas)

担当：小野寺、村上

⑨ 三日町オレンジ・東新城オレンジ清掃

担当：高橋憲一、佐藤倫希

オレンジ通信編集・発行

担当：事務局、オレンジティーンズ、オレンジハイティーンズ、
オレンジエッグ

(キ) 職員研修

- ・サービス管理責任者研修、児童発達支援管理責任者研修、障がい者相談支援従事者研修
(初任者研修／現任研修)
- ・発達障がい（療育、就労）に関する研修
- ・その他必要と思われる研修

IV. 活動予算

法人名: 特定非営利活動法人ネットワークオレンジ
 平成28年度 活動予算書
 平成28年4月1日～平成29年3月31日

項目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
一般会費[500×30 1,000×13 3,000×1]	372,000	
企業サポーター会員[20,000×1]	120,000	492,000
2 事業収益		
オレンジキッズ事業[1,800,000×12か月分]	21,600,000	
オレンジティーンズ事業[1,900,000×12か月分]	22,800,000	
オレンジハイティーンズ事業[1,600,000×12か月分]	19,200,000	
オレンジエッグ事業[270,000×12か月]	3,240,000	
アットホームオレンジ事業[1,300,000×12か月]	15,600,000	
enjoyサポート事業[2,000×10件]	20,000	
オレンジスクール事業[年会費30,000×30件]	900,000	
東北マルシェ事業出店費用[2,500×20出店者]	50,000	
Orange Canvasアート事業[300×35件]	126,000	83,536,000
3 受取助成金		-
4 受取補助金		-
5 その他収益		100,000
経常収益計		84,128,000
前期繰越額		72,000,000
経常収益合計		156,128,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
職員	36,000,000	
法定福利費	10,000,000	
福利厚生	500,000	46,500,000
(2) その他経費		
地代家賃	6,000,000	
就労体験材料費	500,000	
就労体験工賃費	480,000	
アート材料費	300,000	
施設設備費[長期借入返済]	740,000	
光熱費	2,000,000	
食材費	2,400,000	
通信費	520,000	
車両整備費	800,000	
旅費交通費	1,700,000	
消耗備品	2,500,000	
事務消耗品	160,000	
図書印刷費	400,000	
保険料	400,000	
保健衛生	670,000	
修繕費	200,000	
支払報酬	1,500,000	
会議費	100,000	
宣伝広告費	200,000	
リース料	1,000,000	
退職金積立(中退共)	1,500,000	
雑費	2,500,000	
減価償却費	7,700,000	34,270,000
事業費計		80,770,000
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	6,360,000	
法定福利費	1,200,000	
退職金積立	840,000	
通信費	270,000	
旅費交通費	500,000	
事務消耗品	200,000	
消耗品費	400,000	
図書印刷費	300,000	
保険料	1,700,000	
雑費	1,000,000	
雑給		12,770,000
(2) その他経費		5,000,000
管理費計		17,770,000
費用計		98,540,000
事業費計－管理費計		57,588,000

M E M O